

東京都小笠原村父島、母島に行って来ました。

セフリンⅢ 成田 惣一

初孫が生まれました。

仕事と孫の3ヶ月検診で嫁の実家に来ていた息子夫婦と孫が帰る船に同乗して小笠原村へ行って来ました。

10月14日、竹芝棧橋の近くのホテルにて嫁のご両親と会う。

孫はベビーカーですやすや。すぐ部屋へ案内された。孫を中心に歓談。

夕方、ご両親は帰宅、21時頃息子が帰ってきた。

孫はすぐに風呂に入れてもらいごきげん。

この後2次会、よく15日「おがさわら丸」6,700トンに乗船、出港は10時、25時間半の船旅のドラがなり、見送りの人が手を振ってくれている。

出港にはあまり感激はない。

すぐに船室に入りリラックス、孫をあやしたり、お酒を飲みながら25時間半の船旅を楽しむ。

酔えば横になり、ゆったりと楽しい時間を過ごす。

夕食は、船内レストランにてビールにトンカツ定食、安くてとても美味しい。

食後は船室に戻り2次会。船旅のゆったりとした楽しみかも。

16日、海は穏やか、少し蒸し暑く感じる。

9時から予約しておいた船内見学に参加、まずはブリッジにて航海士の方から説明を聞く。当直は2名で行っているとのこと、その後、機関室へ移動して説明を聞く、片道14,000リットルの重油を使うと、11時30分予定通り父島二見港着、岸壁にはには大勢の人達が迎えに来ている。「お帰りなさい」の声が聞こえる。

孫連れなのでゆっくりと下船する。息子の職場の人や友人が迎えてくれた。

私たち夫婦は、お世話になるペンションのおかみさんに迎えてもらい車でやどに、部屋に案内されて夕方まで休憩、今回は2航海（1航海は島で3泊、2航海は10泊）なのでゆっくり出来る。

父島でまずは3泊して初めて母島に向かう、父島から2時間10分「母島丸」490トンで、港では静かに見えたが、外にでると少し波があり少々気分不快。

10時、母島着、今日から宿泊する民宿のオーナーが新車のワゴンで迎えてくれた。宿のリビングでコーヒーをいただき、ベランダの手摺りに置いたパパイヤに母島にしかいない「めぐろ」という小鳥が集まってきた。

ラッキーなこと、休憩の後「自由に使ってください」と宿の軽自動車ですぐ母島観光協会へ行き情報収集、今日は島の北方へ行く、道路はすべて舗装されて走りやすい。

途中ジャングルの様な所や海に見える整備された展望台等変化ににとんだドライブコース。

最北端の北港に45分程度で着く、この港（入り江）には大きな亀が住み着いていて、ダイビングの人達を見守ってくれているとか、（逆に気味が悪いとか）少し散策し戻る、途中東港に寄るが、すごく整備された港だが船もいないし人もいない。（避難港だと）

宿に帰り夕食後、島の若い人達のフラダンスの発表会を見に行く。

宿のオーナー婦人も参加されると。会場の観光協会ロビーには子供連れの若い夫婦が多い。こんなにも若い人達が住んでいるのが不思議。離島のイメージが変わった。皆さん、父島の生活を楽しんで子育てしているようだ。

翌日は、島の南方をドライブ、都道最南端まで行く。

母島に2泊して父島に戻る。この後、島内観光をしたり息子家族ときれいなサンゴの海で泳いだり（サメ、エイ、シャコ貝や色とりどりの魚がいっぱい）楽しい休日を過ごしました。

ヨット関係としてはアマチュア無線のオケラネットで外洋を航行中のヨットと定時交信でお世話をしている山田和子さんにお会いしました。

10月26日いよいよ帰る日、荷物をゆうパックで送り、出航時間まで部屋でのんびりと過ごす。昼前に息子家族がお弁当を持ってきてくれた。

孫の機嫌がよく楽しい昼食となった。

14時出港に合わせて乗船案内へ行く、乗船客と見送りの人達であふれていた。

息子家族や友人、息子の職場の人に見送られて乗船、どらが鳴り蛍の光が流れ、岸壁をゆっくりと離れる。

船の別れはどうしてこんなにもセンチメンタルになるのだろう。

岸壁で手を振っている息子家族たちの姿が涙でかすむ。「行ってらっしゃい」と島中の人がってくれているかと思うぐらい大勢の見送り、地元の太鼓の演奏など心のこもった見送りの感動。港を離れると見送り船の伴走。10隻程が湾外まで送ってくれた。

こんなもてなしが小笠原の自然ととけあった魅力だと感じた旅でした。

クルージング艇にも価格と性能で好評です。



www.northsails.co.jp toyota@jp.northsails.com

ノースセール 東海ロフト

愛知県豊田市扶桑町2-52

phone:0565-87-1261

090-4116-2879

fax:0565-87-1262



株式会社 プロコ

マスト、ブーム、ティラー、バルピットなどヨット、モーターボート、
特務艇、各種舟艇の備装システムの総合メーカー

設計・製作・販売・取付
チューニング

修理

マリナグッズ、中古艇販売

※出張作業も承ります。

〒470-0162 愛知県愛知郡東郷町春木小坂61

TEL 0561-38-2311/FAX 0561-38-2314

E-MAIL proco@proco-co.co.jp

ホームページ <http://www2.airnet.ne.jp/proco/>